

平成 24 度

近畿地方整備局研究発表会

【受賞者一覧表】
【実施報告書】

優秀賞 29 課題

奨励賞 12 課題

優秀賞 (29課題) 地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	3	緊急用船着き場および河川敷道路の運用マネジメント計画について	紀伊山地砂防事務所 田辺監督官詰所	藤井 厚企
2	10	青蓮寺ダム湖周辺道路でのキロポスト標識設置と地域連携の取り組み	(独)水資源機構 木津川ダム 総合管理所 青蓮寺ダム管理所	船津 浩司
3	14	京都都市圏におけるモビリティマネジメントの実践について	淀川河川事務所 沿川整備課 京都国道事務所 調査課	平山 岳弥 小野 達史
4	16	(二)千種川緊急河道対策から考える地域の防災力向上について	兵庫県 県土整備部 道路街路課	福永 悅男
5	21	国道308号における「みどりの風促進区域」の取り組みについて	大阪府 八尾土木事務所 都市みどり課 地域支援・企画課	酒井 裕 白田 哲也

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	2	第二阪和高架橋で発生したコンクリートのひび割れ原因の考察と対応について	大阪国道事務所 管理第二課	増田 寛四郎
2	8	貴志川における噴砂と堤防の応急対策について	和歌山河川国道事務所 船戸出張所	長尾 壮治
3	10	杭丸太を活かした小規模構造物の設計方法の検討	福井県雪対策・建設技術研究所 福井工業高等専門学校	久保 光 吉田 雅穂
4	19	関西国際空港LCC拠点整備事業におけるエアサイド施設設計について	関西国際空港(株) 計画技術部 空港計画グループ	宮原 哲平
5	23	盛土内に設置されたカルバートの構造形式と地震時挙動に関する研究	京都大学大学院 工学研究科	澤村 康生 岸田 潔

優秀賞 (29課題)

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	2	だいにはんわこくどう もりどこう かんしじしんに 第二阪和国道の盛土工に関する指針について	わかやまかせんこくどうじむしょ 和歌山河川国道事務所 どうろかんりだいにか 道路管理第二課	ゆい だいじろう 由井 大二朗
2	10	りゅういきげすいどううすいちよりゅうかん どんりゅう 流域下水道雨水貯留管(いろは呑龍トン ネル)について	きょうとふ りゅういきげすいどうじむしょ 京都府 流域下水道事務所 しせつせいびしつ 施設整備室	やまのえ とある 山之江 亨
3	13	しょうせつ ようすい りょう きょうりょうせんじょう けんきゅう 消雪用水を利用した橋梁洗浄の研究	ふくいけん ゆきたいさく けんせつ ぎじゅつ けんきゅうじょ 福井県 雪対策・建設技術研究所 ふくいだいがく 福井大学	かじむら しゅうへい 梶村 周平 みやもと しげのぶ 宮本 重信
4	15	きょうりょう ぶ 橋梁部における無散水融雪設備放熱器 の施工について	ならこくどうじむしょ 奈良国道事務所 かんりだいにか 管理第二課	たいまつ こうへい 泰松 宏平
5	16	へいせい ねんたいふう ごう はっせい りゅうばく 平成23年台風12号により発生した流木の 無償提供について	わかやまけん こうわんせいびか 和歌山県 港湾整備課 けんとせいいびそうむか 県土整備総務課	こばね のりみつ 小羽根 則光 まとば やすひこ 的場 康彦

防災・保全部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	3	へいせい ねんたいふう ごう しんそうこうかい 平成23年台風12号による深層崩壊のメ カニズムに関する検討	かせんぶ 河川部 かせんけいかくか 河川計画課	きのした あつひこ 木下 篤彦 きたがわ しんいち 北川 真一
2	11	ぐん こうずい じとうかん し じそく じっし ダム群の洪水時統管指示操作の実施に 向けた取り組み	よどがわ とうごうかんりじむしょ 淀川ダム統合管理事務所 ぼうさいじょうぼうか 防災情報課	いかわ ともひろ 井川 智博
3	12	わかやましまつこうかいがん かいなんちく つなみぼうはてい 和歌山下津港海岸(海南地区)津波防波 堤(改良)~施工面での工夫と環境に配慮 した取り組み~	わかやまこうわんじむしょ 和歌山港湾事務所 かいがんか 海岸課	まさだ たけし 正田 武史
4	14	ひょうごけんしゃかいきばんしせつそうごうかんり 兵庫県社会基盤施設総合管理システム の構築~施設の計画的・効率的な維持管 理に向けて~	ひょうごけん けんとせいいびぶ 兵庫県 県土整備部 ぎじゅつきかくか 技術企画課	みなみ だいすけ 南 大輔
5	23	おうみあおはしきゅうきょう 近江大橋(旧橋)における主桁の調査と補 修状況の報告 ~PC橋に学ぶ~	ながはま どぼく じむしょ 長浜土木事務所木之本支所河川 さぼうか 砂防課 おおつ どぼく じむしょ 大津土木事務所 かんりちょうせいか 管理調整課	なかがわ よじのり 中川 義規 みかみ たかゆき 三上 貴之

優秀賞(29課題)

新技術・新工法部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	4	スマートサイトシステムの展開について	清水建設(株) 土木技術本部 技術開発部	鈴木 正憲
2	6	写真撮影による河床材料調査	淀川河川事務所 調査課	中路 賴夫
3	9	複数の計測技術を用いた高精細三次元地形図データ取得事例	奈良国道事務所 調査課	山田 勝輝
4	18	新たな曝気装置の開発「水没式複合型曝気装置」の実現報告	(独)水資源機構 日吉ダム管理所 旧吉野川河口堰管理所	佐藤 友宣 岩松 裕二
5	24	ダム湖内における地すべり対策工事の施工実績	鹿島建設(株)関西支店 赤谷工事事務所 鹿島建設(株)関西支店 土木部	森田 真幸 芦田 徹也

行政サービス部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	6	自転車版ETCの開発と実用状況	草津市 下水道課 草津市 交通政策課	西岡 善和 松尾 俊彦
2	10	姫路バイパス姫路サービスエリアの占用者選定について	姫路河川国道事務所 道路管理第一課	中村 幸洋
3	15	複数年使用する工事用道路の借地におけるリスク回避と業務改善	京都国道事務所 総務部 人事課 京都国道事務所 総務課	上田 怜司 西川 健一
4	19	情報共有システム(ASP)試行工事における大阪国道事務所の取り組みについて 受発注者パートナーシップ向上を目指して	大阪国道事務所 北大阪維持出張所	門田 和之

奨励賞 (12課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	4	淀川の自然環境の「保全・再生」と「水辺の 触れ合い」～地域住民VS河川管理者の進 入防止柵をめぐるせめぎあい～	淀川管内河川レンジャー	酒井 信行
2	17	地域コミュニティパワーがうみだす“共助”的 一考察～ソーシャル・キャピタルに着目した 分析～	企画部 企画課	堀内 悠

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	11	京都第二外環状道路北春日トンネルにおける地下水対策について	京都国道事務所 工務課	滋野 勝稔
2	25	中ノ井川新幹線横過部の水理検討について	滋賀県 流域政策局 河川・港湾室	阿加井 健史

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	8	加古川中央JCT工事に伴う加古川バイパス の交通切替えについて	道路部 地域道路課	永見 晃之
2	21	近鉄京都駅ホーム増設とホテル建設工事	(株)奥村組 西日本支社 土木第一部	伊達 光洋

防災・保全部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	13	福井管内における除雪機械の効率化について	福井河川国道事務所 防災課	田中 敏弘
2	17	鋼桁支承部の直営保全について	大阪府都市整備部 岸和田土木事務所 維持管理課	北谷 龍弥 浅海 省三

新技術・新工法部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	1	共同溝トンネル工事の高速施工実績	(株)鹿島建設 関西支店 大和川シールド工事事務所	紀伊 吉隆 酒井 学
2	12	薄層改質アスファルト混合物の性能確認	福井県 雪対策・建設技術研究所 日本道路(株)関西支店 大阪試験所	三田村 文寛 小宮 正俊

行政サービス部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	氏名
1	18	景観上支障となる廃墟対策について (景観支障防止条例の施行)	和歌山県 県土整備部 都市住宅局 都市政策課	矢代 敦久
2	20	「住民と河川事務所との連携・協手法につ いて～琵琶湖河川レンジャーの取り組み ～」	琵琶湖河川レンジャー	平山 奈央子 佐々木 和之

平成24年度 近畿地方整備局研究発表会 実施報告

企画部 技術調査課

7月12日(木)・13日(金)の2日間にわたって、6部門6会場143課題の研究発表が行われ、審査の結果、優秀賞29名、奨励賞12名が選ばれ表彰が執り行われました。

また、2日目の特別講演においては、「被災自治体からの報告」と題して十津川村 更谷村長、「これからの防災対策・三連動地震に備えて」と題して関西大学 河田教授に講演を頂き、500名程度(推測)が聴講されました。

昨年度に続き、CPDSの登録を行い約150名の受講証明の発行を行いました。

今年も整備局職員がスタッフとなり、合同庁舎会議室等を使用して開催しました。皆様のご協力のもと無事に終了することができました。

1. 部門別発表課題数 (6部門6会場 143課題)

部門名	課題数
地域づくり・コミュニケーション部門	25課題
調査・計画・設計部門	25課題
施工・安全管理対策部門	23課題
防災・保全部門	25課題
新技術・新工法部門	25課題
行政サービス部門	20課題

2. 機関別発表課題数

機関名	課題数(H24)
整備局	74課題
他省庁・自治体	36課題
その他(法人、民間、大学等)	33課題
計	143課題

3. 聴講者数

日時	期間	一般	整備局	自治体	関係機関	合計
		AM	PM	AM	PM	
12日	AM	173	282	49	24	528
	PM	65	164	47	11	287
13日	AM	141	162	55	14	372
	PM		200			200
		379	808	151	49	1387

4. 平成24年度の主な取り組み

1) 「十津川村 更谷村長」「関西大学 河田教授」の特別講演を開催

2日目(13日)13時から大会議室で特別講演を行いました。

13時から14時まで「被災自治体からの報告」と題して「十津川村長 更谷 慶禧 氏」から平成23年・台風12号の被災状況、復旧、復興について体験に関する講演をいただきました。

14時から15時まで「これからの防災対策・三連動地震に備えて」と題して「関西大学 教授 河田 恵昭 氏」から東日本大震災を踏まえた、東海・東南海・南海地震への備えに関する講演を行いました。

例年にはない多数の聴講者(500名程度と推測)があり会場に入りきれないほどの大盛況でした。

2) CPDS認定プログラム(昨年度より)

昨年度から引き続き(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)に登録し、約150名(昨年度約250名)の方に受講証明を発行しました。



開会式 風景

